

清掃作業基準仕様書

この仕様書は、作業の範囲及び基準を示すものである。清掃業者（以下「受託者」）は、本仕様書に記載されていない事項であっても、現場の状況又は建物の保存及び美観上必要と認められる作業は松江市上下水道局（以下「委託者」）と協議のうえ実施するものとする。

1. 基本事項

受託者（業務に従事するもの）は、次の事項に留意すること。

- ① 業務の処理上知り得た秘密は、他人に漏らしてはならない。
- ② 作業員には、作業要領及び清掃作業に必要な事項を十分会得させ、作業の実施にあたっては職員の業務に支障のないようにしなければならない。また、作業中における事故及び建物、工作物、備品等の損傷の防止に努める。
- ③ 作業に従事するときは、清潔な服装や身だしなみに心がけ、胸には名札をつけること。（受託者負担）
- ④ 作業中は言動に注意し、来庁者、職員、その他のものに不快感を与えてはならない。
- ⑤ 業務に関連し、自己の責任において発生した損害（第三者に及ぼした損害も含む）については、補償・負担をすること。
- ⑥ 以下の業務内容に関して、委託者から建物の保存及び美観上必要な指示を受けた場合は、その指示に従うこと。

2. 業務内容

内容は次のとおりとし、詳細は別紙「清掃業務管理作業書」により行うものとする。

- (1) 日常清掃作業（日・週単位の短い周期で日常的に行う清掃）
「日常清掃仕様一覧（A表）」による作業
- (2) 定期清掃作業（月・年単位の長い周期で定期的に行う清掃）
「定期清掃仕様一覧（B表）」による作業

3. 使用材料

- ① 本作業に使用する資材・材料・消耗品（トイレットペーパー、便座シート、液体石鹸）は、すべて受託者により負担する。
ただし、ごみ袋、トイレ用電池は委託者が支給する。
- ② 作業のため使用する洗剤、研磨剤、ワックス、薬品等は各用途に適合した品質良好なものを使用すること。

4. 現場責任者及び現場作業員の届出

- ① 受託者は、受託者に代わって業務を履行する現場作業員を指揮監督する業務管理責任者（以下「現場責任者」という。）を選任しなければならない。現場責任者は、受託者と直接雇用関係にあり、清掃作業監督者（建築物衛生法規則第 25 条第 2 号）、建築物環境衛生管理技術者（建築物衛生法第 7 条第 1 項）又はビルクリーニング技能士（職

業能力開発促進法第 47 条第 1 項) のいずれかの資格を有する職員とする。

- ② 本業務の日常清掃作業を実施する作業員については、受託者と直接雇用関係にある職員とし、交代要員を含め最低 3 名の現場作業員を届出なければならない。

また、現場作業員の変更がある場合は 1 週間前までにその旨を局に通知しなければならない。

- ③ 本業務において実施する定期清掃作業については、必ず現場責任者が立ち会わなければならない。